

令和2年度福島県後期高齢者医療広域連合財務書類4表関連図

貸借対照表は、左側に資産、右側に負債および純資産を表示しています。
住民サービスを提供するための資産や、返済しなければならない債務が年度末時点でどれだけあるのかなどを知ることができます。

貸借対照表			
【資産】		【負債】	
固定資産	17,766万円	固定負債	17,462万円
流動資産	1,986,535万円	流動負債	117万円
...		【純資産】	
預金現金	1,986,384万円	純資産	1,986,722万円
資産合計	2,004,301万円	負債・純資産合計	2,004,301万円

【単位：万円】

行政コスト計算書	
純経常行政コスト	23,275,565万円
↓	
臨時損失等	0円
↓	
純行政コスト	23,275,565万円

行政コスト計算書は、1年間の行政活動のうち給付費の支給や健康診査委託費などにより資産形成につながらない行政サービスに要する経費とその財源となる預金利子や第三者行為損害賠償金などの収入を明らかにしたものです。
この行政コスト計算書は、企業会計における損益計算書にあたるものですが、利益の追求を目的とする企業とは違い、営利を目的としない広域連合の行政サービスの提供にどれ

資金収支計算書	
収入	24,105,884万円
↓	
支出	23,304,702万円
↓	
本年度資金収支額	801,182万円
+	
期首歳計現金残高	1,185,085万円
↓	
期末歳計現金残高	1,986,267万円
+	
本年度末歳計外現金残高	117万円
↓	
	1,986,384万円

資金収支計算書は、行政活動を資金の流れから見たもので、会計年度内における資金の増減内訳を示しています。
・経常的収支の部
令和2年度は経常的な行政サービスに伴う資金が大きく黒字となりました。これは新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ支出の減や次年度返還予定の補助金等の償還金が含まれているためです。

純資産変動計算書	
期首純資産残高	1,187,357万円
↓	
純行政コスト	23,275,565万円
+	
一般財源・補助金受入等	24,074,930万円
±	
資産評価替え等	0万円
↓	
期末純資産残高	1,986,722万円

純資産変動計算書は、広域連合の純資産が1年間でどのように変動したかを表しています。

